



<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamoi/>

かもい

横浜市立鴨居中学校

学校だより4月号

令和8年4月17日



鴨居中学校 note

大人への準備期間

校長 長島 和広

サクラの花びらが風に舞う中、175名の新入生を迎えました。不安と期待を胸に新たな学校生活を始めました。

入学式では、中学校3年間は大人への準備期間となり、大人になって必要な「考え、行動する」力を身に付けて欲しいと話しました。その上で、自分の考えを大切にすることと同時に相手の考えも尊重することを忘れないようにと話しました。世の中は1人でできているのではなく、多くの人との関わりでできている。そこで幸せになるためには、相手を尊重する気持ちが大切だということです。いじめも相手の考えを尊重しないことから始まります。もし、失敗してしまったら、素直に謝ることも大切です。失敗を認めることも成長につながります。それを見守っている先生や大人がいることも忘れないでください。その環境の中で成長をして欲しいといった主旨の話をしました。

始業式では、2、3年生に「振り返り」の大切さを話しました。4月から、帰りの学活の前に「リフレクションタイム」を15分間取ります。この時間は、その日の学びの振り返りをする時間です。その日に理解できたことは何か、理解できていないことは何かを明らかにしておきます。そして、翌日以降の授業でどうやって解決するか考えます。もし、先生に質問できるようでしたら、この時間で解決します。問題演習の時間が必要だと考えたら、この時間で問題演習を Monoxer で行ってもいいことにしています。教科によっては振り返りの小テストをする場合もあります。振り返りの力は、勉強だけではなく、部活動でも役に立つということを私の過去の部活動指導の例を挙げて話しました。自分で課題を見つけ、乗り越える手立てを考えることは、大人になって必要な力です。それを育てる時間を確保していきます。

先生たちにとっても、「リフレクション」の時間が大切です。皆さんの学びを支えるために先生たちも学びます。その時間を水曜午後に設定し、「かもいの時間」と呼びます。生徒の皆さんにとっては、午前授業になります。午後の時間は、自宅での自分の時間として活用してください。この取組は、文部科学省から「教育課程柔軟化サキドリ研究校」として認められ、その成果を全国に発信することになっています。鴨居中学校ならではの事です。皆さんの学びが全国から注目されています。



文部科学省資料

第49回入学式

4月7日、入学式が行われ、175名の新入生を迎えました。在校生は校歌の歌声をプレゼントし、鴨居中学校の一員として歓迎しました。

誓いの言葉

春のやわらかな風が吹き、校庭の草木にも新しい季節の訪れが感じられる今日、私たち新入生は、この鴨居中学校の門をくぐりました。今日は、このような立派な入学式を行っていただきありがとうございます。今、私たちは、中学校生活への大きな期待と、少しの不安を胸に抱き、この場に立っています。新しい校舎、新しい先生方、新しい仲間。これから始まる毎日、楽しみであると同時に、私たちにあって、未知の連続でもあります。中学校では、小学校よりも学習がさらに深くなり、部活動も始まります。自分で考え、行動しなければならぬ場面も増えていくことと思います。その中で、迷ったり、悩んだり、自分の弱さに向かい合うこともあると思います。しかし、私たちは、小学校での6年間の中で、多くの大切なことを学んできました。運動会やコンサート、毎日の学習や委員会活動、友達との関わりの中で、一人では難しいことも、仲間と力を合わせれば乗り越えられることを学びました。嬉しかったことだけでなく、悔しかったことや苦しかったこともありました。けれど、その一つひとつの経験が、励まし合うことの温かさや、最後までやり抜くことの大切さを教えてくれました。これから始まる中学校生活でも、その学びを大切にしていきたいと思っています。

仲間のよさを認め合い、支え合いながら、一人ひとりが安心して過ごせる学年を創っていきます。また、自分と違う考えに出会ったときにも、すぐに否定するのではなく、相手の想いに耳を傾け、共によりよい答えを探していける中学生になりたいと思います。学習では、難しいことや苦手なことからすぐに逃げず、粘り強く努力していきます。分からないことがあったときには、そのままにせず、自分で考え、先生や仲間から学びながら、一つひとつできることを増やしていきます。また、部活動や学校行事にも積極的に取り組み、新しいことに挑戦する中で、自分の可能性を広げていきます。そして、これまで私たちを支え、励まし、今日まで導いてくださった小学校の先生方、地域の皆さま、そしていつも一番近く見守ってくれた家族への感謝の気持ちを忘れずに歩んでいきます。

三年後、卒業の日を迎えたとき、「この三年間があったから今の自分がある」と胸を張って言えるよう、私たちは仲間と共に学び、悩み、挑戦し、成長していきます。先生方、先輩方、どうぞこれからよろしくお願ひいたします。

私たち新入生一同、互いに励まし合い、高め合いながら、よりよい中学校生活を築いていくことを、ここに誓います

令和8年4月7日

新入生代表

歓迎の言葉

日に日に暖かさが増し、春の日射しが心地よく感じられる季節になりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございました。在校生を代表して皆さんをお迎えできることを大変嬉しく、光栄に思います。

今日から、鴨居中学校での新しい学校生活が始まります。制服に袖を通し、中学生としての第一歩を踏み出した皆さんは、どのような気持ちで登校してきたのでしょうか。期待に胸をふくらませている人もいれば、新しい環境に不安を感じている人もいます。しかし、その不安は決して皆さんだけのものではありません。誰もが入学する時には、同じように不安を抱えるものです。私たち2、3年生は、皆さんが安心して学校生活を送れるように、全力でサポートしていきます。

私自身も2年前、期待と不安を胸に、鴨居中学校に入学しました。けれど先生方や先輩たちが、支えてくれたおかげで、すぐに学校になじむことができました。そして初めての部活動、クラスのみんなと力を合わせて盛り上がった体育祭、全校生徒の歌声が響く合唱コンクールなど、さまざまな行事を通して、多くのことを学び、成長することができました。

中学校では、部活動や委員会活動など、自分の意思で決める場面が小学校に比べて多くなります。だからこそ、この3年間は、失敗を恐れず、いろいろなことに積極的に挑戦してみてください。挑戦する中で、思い通りにならないこともあるでしょう。しかし、上手く行かない経験も、皆さんを成長させてくれる大切な一歩です。挑戦の中で出会う人とのつながりを大切にしながら、多くの経験を積み、自分を大きく成長させてください。

もし、うまくいかないことがあっても、一人で抱え込む必要はありません。ぜひ、先生や私たち先輩を頼ってみてください。皆さんが、笑顔で学校生活を送れるように、私たちは全力でサポートしていきます。そして、一緒に素晴らしい鴨居中学校を創っていきますよう。

中学校での3年間は、本当にあつという間です。だからこそ、一日一日を大切に、悔いの残らない学校生活を送ってください。3年後、皆さんが卒業する時に「最高の3年間だった」と胸を張って言えるような日々を過ごしましょう。

最後になりますが、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございました。これからの中学校生活がより良いものなることを願っています。歓迎の言葉いたします。

令和8年4月7日

在校生代表



🌸 令和8年度教職員体制 🌸

今年度10名の教職員を新たに迎え、スタートしました。教職員一丸となって、教育活動を進め、生徒の成長を支えていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

🌸 欠席連絡は8時25分までに 🌸

これまで欠席について、「すぐる」での連絡をいただいております。ご協力ありがとうございます。本校の職員打ち合わせが8時25分からになっており、その後、担任は教室に入ります。朝のお忙しい時間かと思いますが、**欠席連絡は8時25分までに**お願いします。

学年職員が「すぐる」の情報とげた箱の靴を確認して、登校の確認ができない場合、保護者の方に出欠の確認電話を入れます。**生徒の安全を考えた対応**ですので、ご理解とご協力をお願いします。確認のタイミングで連絡をいただいているにも関わらず、電話をしてしまうことがあります。なにとぞご容赦くださいませ。



<https://kamoi-jhs.note.jp/n/n39350c3ef4f6>

🌸 働き方改革へのご協力をお願いします 🌸

教職員の長時間労働について、社会問題となっています。これまで本校の教育活動も教職員の献身的な態度によって維持されてきました。本校は以前、市人事委員会から法令違反を指摘され、改善策を進めています。しかし、部活動のオンシーズン、学校行事が続く時期には時間外在校時間が100時間を超える職員や、年間での月平均時間外在校時間が過労死ラインとされる80時間以上の職員がいるのが現状です。これまでご協力いただいている完全下校1時間後以降の留守番電話対応、すぐるでの欠席連絡対応、三者面談等の相談活動は勤務時間内(平日8:25~16:55)での実施について引き続きお願いいたします。部活動については、教員の業務外となる部分が多く、引率等で保護者の方のご協力もいただいております。今後も持続可能な学校運営となるよう、教育活動全体で見直しを進めます。ご理解ご協力いただけますようお願いいたします。

学校におけるセクシャル・ハラスメント相談窓口

本校では、教職員による生徒への「セクシャル・ハラスメント」の未然防止に取り組んでおります。生徒の安心で豊かな学校生活のため、相談窓口を設置しておりますのでお知らせします。

【校内担当者】 生徒指導専任 養護教諭

※教育総合相談センターの一般教育相談も、セクシャル・ハラスメント相談窓口として利用できます。 電話:045-624-9414 月～金9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)

5月の主な予定

- 5月1日 授業参観・学級懇談会・カリキュラム説明会・部活動説明会
- 5月7日 小中合同引き渡し訓練
- 5月11日 体育祭予行
- 5月13日 3年全国学力・学習状況調査(話す)
- 5月14日15日 横浜市学力・学習状況調査
- 5月19日 体育祭(給食なし)
- 5月26日～28日 3年修学旅行(沖縄)
- 5月28日 1年、2年校外学習
- 6月2日 開港記念日

給食の箸は各自です

令和8年4月から「全員給食」がスタートしました。ポータルサイト登録やアレルギー面談への対応にご協力いただきありがとうございました。改善点については、市教委とも協議をしております。今後ともご理解ご協力をお願いします。

なお、これまで通り、箸等のカトラリーは各自持参です。給食用帽子、エプロン等とあわせてご用意ください。



<https://kyushoku.city.yokohama.lg.jp/>